

2026 年度立教大学一般入試 「数学（文系）」入試問題 出題意図

数学（文系）においては、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列)、数学C(ベクトル)の各分野における数学的知識の正しい理解を測るため、単なる計算問題だけでなく、公式の適用にとどまらない論理的根拠に基づいた解答が求められる出題も行う。

2月9日 実施分

- I. 図形の性質、座標とベクトル、三角比と三角関数、場合の数と確率、データの分析、指数関数と対数関数の分野において計算を正しく行えるかを問う。
  
- II. 3次関数のグラフで囲まれた図形を正しく把握し、図形の面積を定積分として計算できるかを問う。さらに、3次と4次の方程式を解くことができるかを問う。
  
- III. 座標とベクトルの内積を用いて、空間図形の計算を行えるかを問う。さらに2次関数を応用して、三角形の面積の最小値を求められるかを問う。